

## 運用報告書 (全体版)

### MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信
信託期間	2013年7月26日から2028年5月8日までです。
運用方針	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-R E I T）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。
主要投資対象	MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型) 国内リートマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 国内リートマザーファンド わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-R E I T）を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所（金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所をいいます。）に上場（これに準ずるものを含みます。）している不動産投資信託証券に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。 東証 R E I T 指数（配当込み）を運用上のベンチマークとします。 原則として、マザーファンド受益証券の組入比率は、高位を維持することを基本とします。
組入制限	MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型) 投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。 国内リートマザーファンド 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年12回（原則毎月5日）決算を行い、第3期以降、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、原則として配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指します。 毎年3月、6月、9月および12月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、値上がり益などを加えて分配する場合があります。ただし分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 収益分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。

愛称：Jインカム

第112期	<決算日	2022年12月5日>
第113期	<決算日	2023年1月5日>
第114期	<決算日	2023年2月6日>
第115期	<決算日	2023年3月6日>
第116期	<決算日	2023年4月5日>
第117期	<決算日	2023年5月8日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型)」は、2023年5月8日に第117期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

# MHAM Jリートアクティブファンド（毎月決算型）

## ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			東証REIT指数 (配当込み)		投資証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率		
第16 作成期	88期(2020年12月7日)	円 8,787	円 40	% △1.3	ポイント 3,624.83	% △0.8	% 98.3	百万円 19,988
	89期(2021年1月5日)	9,253	40	5.8	3,836.70	5.8	98.2	21,073
	90期(2021年2月5日)	9,593	40	4.1	4,015.33	4.7	98.5	21,663
	91期(2021年3月5日)	9,811	40	2.7	4,138.42	3.1	98.1	22,004
	92期(2021年4月5日)	10,416	40	6.6	4,425.99	6.9	98.2	23,046
第17 作成期	93期(2021年5月6日)	10,606	40	2.2	4,533.48	2.4	98.5	23,093
	94期(2021年6月7日)	10,853	40	2.7	4,660.79	2.8	98.3	23,234
	95期(2021年7月5日)	11,085	40	2.5	4,788.68	2.7	98.9	23,199
	96期(2021年8月5日)	11,090	40	0.4	4,820.96	0.7	98.5	22,874
	97期(2021年9月6日)	10,993	40	△0.5	4,795.80	△0.5	97.9	22,374
第18 作成期	98期(2021年10月5日)	10,304	40	△5.9	4,529.55	△5.6	98.0	20,797
	99期(2021年11月5日)	10,516	40	2.4	4,662.09	2.9	97.9	20,989
	100期(2021年12月6日)	10,098	40	△3.6	4,497.93	△3.5	98.3	19,934
	101期(2022年1月5日)	10,189	40	1.3	4,576.40	1.7	98.2	19,971
	102期(2022年2月7日)	9,532	40	△6.1	4,294.42	△6.2	98.5	18,610
第19 作成期	103期(2022年3月7日)	9,378	40	△1.2	4,249.77	△1.0	98.0	18,282
	104期(2022年4月5日)	10,056	40	7.7	4,580.03	7.8	98.1	19,527
	105期(2022年5月6日)	9,891	40	△1.2	4,522.95	△1.2	98.2	19,173
	106期(2022年6月6日)	9,935	40	0.8	4,567.99	1.0	98.5	19,166
	107期(2022年7月5日)	9,722	40	△1.7	4,496.66	△1.6	97.9	18,745
第20 作成期	108期(2022年8月5日)	9,975	40	3.0	4,629.22	2.9	98.3	19,148
	109期(2022年9月5日)	9,938	40	0.0	4,642.71	0.3	96.6	18,968
	110期(2022年10月5日)	9,677	40	△2.2	4,535.09	△2.3	96.7	18,426
	111期(2022年11月7日)	9,519	40	△1.2	4,472.79	△1.4	96.5	18,074
	112期(2022年12月5日)	9,532	40	0.6	4,496.18	0.5	97.3	18,097
第20 作成期	113期(2023年1月5日)	9,176	40	△3.3	4,338.43	△3.5	96.7	17,425
	114期(2023年2月6日)	9,104	40	△0.3	4,311.14	△0.6	96.1	17,265
	115期(2023年3月6日)	9,041	40	△0.3	4,310.43	△0.0	96.0	17,065
	116期(2023年4月5日)	8,906	40	△1.1	4,297.58	△0.3	96.2	16,780
	117期(2023年5月8日)	9,151	40	3.2	4,441.08	3.3	96.9	17,247

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 東証REIT指数(配当込み)の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。JPXは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません(以下同じ)。

(注4) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

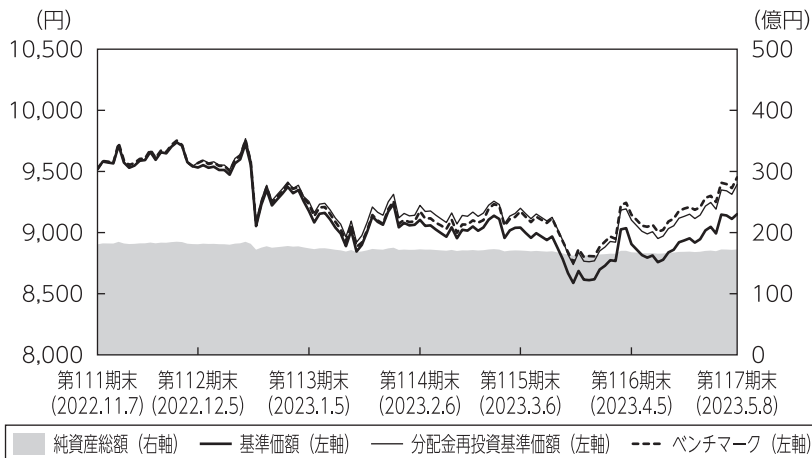
決算期	年月日	基準価額		東証REIT指数 (配当込み)		投資証券比率
		騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
第112期	(期首) 2022年11月7日	円	%	ポイント	%	%
	11月末	9,519	-	4,472.79	-	96.5
	(期末) 2022年12月5日	9,710	2.0	4,565.38	2.1	96.9
第113期	(期首) 2022年12月5日	9,572	0.6	4,496.18	0.5	97.3
	12月末	9,532	-	4,496.18	-	97.3
	(期末) 2023年1月5日	9,348	△1.9	4,403.82	△2.1	96.5
第114期	(期首) 2023年1月5日	9,216	△3.3	4,338.43	△3.5	96.7
	1月末	9,176	-	4,338.43	-	96.7
	(期末) 2023年2月6日	9,043	△1.4	4,263.06	△1.7	96.0
第115期	(期首) 2023年2月6日	9,144	△0.3	4,311.14	△0.6	96.1
	2月末	9,104	-	4,311.14	-	96.1
	(期末) 2023年3月6日	9,111	0.1	4,331.37	0.5	96.1
第116期	(期首) 2023年3月6日	9,081	△0.3	4,310.43	△0.0	96.0
	3月末	9,041	-	4,310.43	-	96.0
	(期末) 2023年4月5日	8,768	△3.0	4,204.73	△2.5	96.2
第117期	(期首) 2023年4月5日	8,946	△1.1	4,297.58	△0.3	96.2
	4月末	8,906	-	4,297.58	-	96.2
	(期末) 2023年5月8日	9,147	2.7	4,420.34	2.9	96.9
		9,191	3.2	4,441.08	3.3	96.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■第112期～第117期の運用経過 (2022年11月8日から2023年5月8日まで)

### 基準価額等の推移



第112期首 : 9,519円  
第117期末 : 9,151円  
(既払分配金240円)  
騰落率 :  $\triangle 1.3\%$   
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

### 基準価額の主な変動要因

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-REITに投資した結果、市況が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

## 投資環境

J-REIT市場は、東証REIT指数（配当込み）で見ると0.7%下落しました。

作成期首はレンジ相場でしたが、日銀が2022年12月20日、長期金利の許容変動幅を±0.5%に拡大したことが事実上の利上げと受け止められ急落しました。その後も、日銀の金融政策修正への警戒感や、欧米の金融システム不安などから下落基調となりました。2023年4月以降は、新年度入りに伴う国内投資家からの買いなどが支えとなり、下げ幅を縮小して作成期末を迎えました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持しました。

### ●国内リートマザーファンド

前回の運用報告書に記載した「今後の運用方針」に従い、分配金の維持向上が見込める銘柄などの投資ウェイトを引き上げる運用を行いました。

具体的にはインバウンド需要の拡大による収益の増加を期待し「ジャパン・ホテル・リート投資法人」などを追加購入しました。一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念される「大和証券リビング投資法人」などの一部売却を行いました。

上記のような運用を行った結果、基準価額は下落しました。

### 【組入上位銘柄】

2022年11月7日現在

順位	銘柄	比率
1	日本都市ファンド投資法人	6.7%
2	GLP投資法人	6.3%
3	ユナイテッド・アーバン投資法人	6.0%
4	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.9%
5	オリックス不動産投資法人	5.5%
6	日本ロジスティクスファンド投資法人	4.9%
7	日本プロロジスリート投資法人	4.4%
8	日本ビルファンド投資法人	4.1%
9	アドバンス・レジデンス投資法人	4.0%
10	東急リアル・エステート投資法人	3.9%

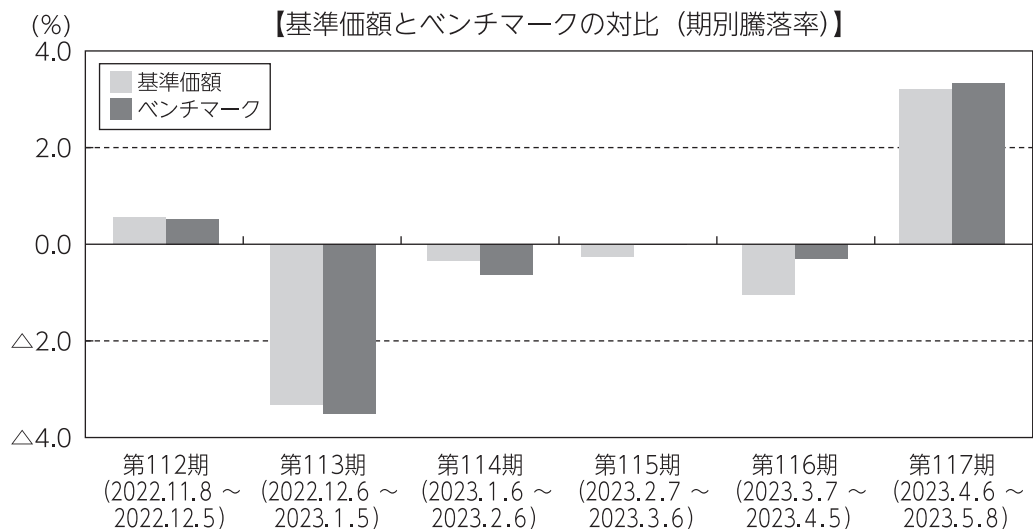
2023年5月8日現在

順位	銘柄	比率
1	オリックス不動産投資法人	6.6%
2	GLP投資法人	6.5%
3	ユナイテッド・アーバン投資法人	6.4%
4	日本都市ファンド投資法人	6.1%
5	ジャパンリアルエステイト投資法人	6.0%
6	日本ロジスティクスファンド投資法人	5.7%
7	ジャパン・ホテル・リート投資法人	5.2%
8	日本プロロジスリート投資法人	5.0%
9	東急リアル・エステート投資法人	3.7%
10	アドバンス・レジデンス投資法人	3.5%

(注) 比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

## ベンチマークとの差異について

「国内リートマザーファンド」受益証券への投資を通じて、J-R E I Tに投資を行った結果、分配金再投資基準価額の騰落率はベンチマークを0.6%下回りました。オフィスセクターのアンダーウェイトや「日本ビルファンド投資法人」のアンダーウェイトなどがプラスに寄与しました。一方で、住宅セクターのアンダーウェイトや「東急リアル・エステート投資法人」のオーバーウェイトなどがマイナスに影響しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

## 分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益等を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2022年11月8日 ～2022年12月5日	2022年12月6日 ～2023年1月5日	2023年1月6日 ～2023年2月6日	2023年2月7日 ～2023年3月6日	2023年3月7日 ～2023年4月5日	2023年4月6日 ～2023年5月8日
当期分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
対基準価額比率	0.42%	0.43%	0.44%	0.44%	0.45%	0.44%
当期の収益	28円	9円	30円	40円	6円	13円
当期の収益以外	11円	30円	9円	－円	33円	26円
翌期繰越分配対象額	2,805円	2,774円	2,764円	2,774円	2,740円	2,714円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、「国内リートマザーファンド」の組入比率を高位に維持します。

### ●国内リートマザーファンド

J-R E I T市場は、目先、欧米を中心とした不動産を巡るクレジット市場動向や、日米を中心とした各国の金融政策に対する市場の思惑や長期金利の動向などに左右される展開を想定しています。また、国内においては、金融政策に加えて訪日外国人数の回復基調などが注目される展開になると考えています。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、安定した分配金原資の獲得を考慮して実施していきます。

## ■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第112期～第117期 (2022年11月8日 ～2023年5月8日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬  (投信会社)  (販売会社)  (受託会社)	50円  (25)  (23)  ( 2)	
(b) 売買委託手数料  (投資証券)	2  ( 2)	0.021  (0.021)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用 (監査費用)	0 ( 0)	0.001 (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	52	0.569	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

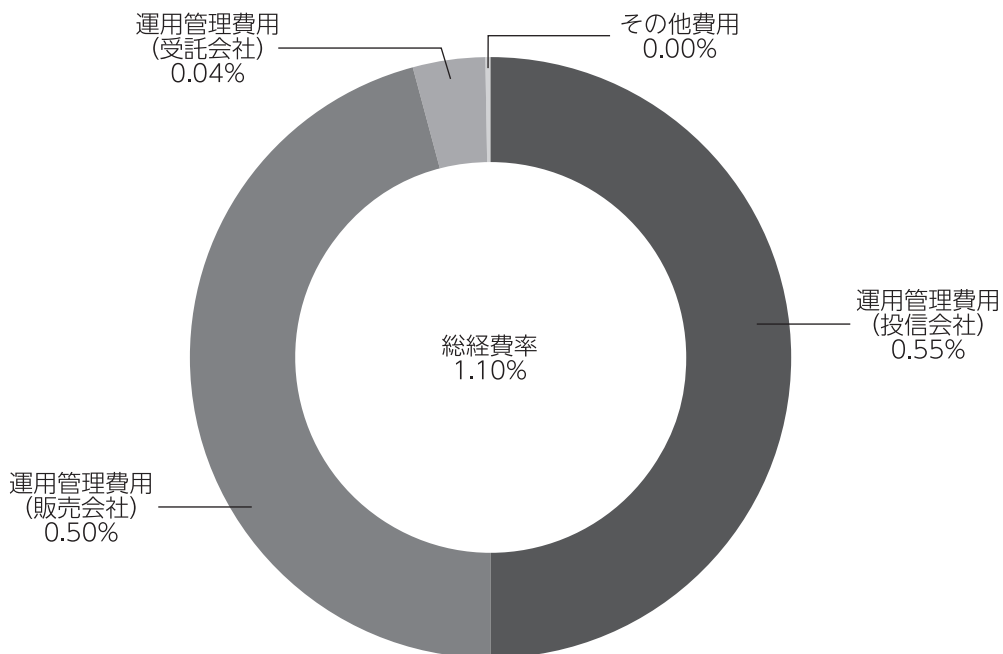
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.10%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年11月8日から2023年5月8日まで）

	第 112 期 ~ 第 117 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内リートマザーファンド	千口 56,897	千円 223,690	千口 227,674	千円 892,450

## ■利害関係人との取引状況等（2022年11月8日から2023年5月8日まで）

### 【MHAM リートアクティブファンド（毎月決算型）における利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 112 期 ~ 第 117 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	3,806千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	285千円
(B) / (A)	7.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

### 【国内リートマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 112 期 ~			第 117 期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投 資 証 券	百万円 8,328	百万円 766	% 9.2	百万円 9,232	百万円 545	% 5.9

平均保有割合 39.9%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	第112期~第117期
	買 付 額
投 資 証 券	百万円 700

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	第19作成期末		第20作成期末		
	□	数	□	数	評 価 額
国内リートマザーファンド		千□ 4,485,006		千□ 4,314,228	千円 17,201,691

### <補足情報>

#### ■国内リートマザーファンドの組入資産の明細

下記は、国内リートマザーファンド（10,790,485,518□）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	2022年11月7日現在		2023年5月8日現在			
		□	数	□	数	評 価 額	比 率
<b>不動産ファンド</b>			千□		千□	千円	%
サンケイリアルエステート投資法人		5.887		3.568		298,641	0.7
日本アコモデーションファンド投資法人		0.704		1.158		761,964	1.8
森ヒルズリート投資法人		1.74		3.957		608,190	1.4
産業ファンド投資法人		—		1.153		180,329	0.4
アドバンス・レジデンス投資法人		5.385		4.249		1,493,523	3.5
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人		2.936		2.904		620,294	1.4
アクティビア・プロパティーズ投資法人		2.669		1.918		767,200	1.8
G L P 投資法人		18.985		18.113		2,800,269	6.5
コンフォリア・レジデンシャル投資法人		1.531		2.522		854,958	2.0
日本プロロジスリート投資法人		6.504		6.946		2,163,679	5.0
星野リゾート・リート投資法人		0.815		0.831		602,475	1.4
イオンリート投資法人		7.303		7.358		1,155,206	2.7
ヒューリックリート投資法人		3.746		3.027		474,330	1.1
日本リート投資法人		1.654		1.311		423,453	1.0
積水ハウス・リート投資法人		9.553		10.435		807,669	1.9
ケネディクス商業リート投資法人		0.5		—		—	—
ヘルスケア&メディカル投資法人		0.452		—		—	—
サムティ・レジデンシャル投資法人		0.944		1.006		118,708	0.3
野村不動産マスターファンド投資法人		8.55		5.811		937,895	2.2
いちごホテルリート投資法人		—		1.527		163,999	0.4
ラサールロジポート投資法人		5.122		7.962		1,301,787	3.0
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人		0.016		0.284		148,248	0.3
大江戸温泉リート投資法人		0.475		—		—	—
投資法人みらい		4.502		—		—	—
森トラスト・ホテルリート投資法人		0.084		—		—	—
三菱地所物流リート投資法人		0.737		—		—	—
C R E ロジスティクスファンド投資法人		3.925		2.261		422,128	1.0
アドバンス・ロジスティクス投資法人		1.89		1.758		244,186	0.6

銘 柄	2022年11月7日現在		2023年5月8日現在		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千口	千円		%
日本ビルファンド投資法人	2.918	2.239	1,267,274		2.9
ジャパンリアルエステイト投資法人	4.433	4.753	2,566,620		6.0
日本都市ファンド投資法人	28.342	26.644	2,635,091		6.1
オリックス不動産投資法人	13.154	15.741	2,827,083		6.6
日本プライムリアルティ投資法人	0.979	-	-		-
N T T都市開発リート投資法人	-	0.744	98,282		0.2
東急リアル・エステート投資法人	8.529	8.544	1,573,804		3.7
グローバル・ワン不動産投資法人	2.733	0.958	101,069		0.2
ユナイテッド・アーバン投資法人	17.718	18.302	2,767,262		6.4
森トラストリート投資法人	0.342	6.58012	474,426		1.1
インヴィンシブル投資法人	17.785	17.448	1,029,432		2.4
フロンティア不動産投資法人	0.213	-	-		-
平和不動産リート投資法人	2.738	2.73	443,352		1.0
日本ロジスティクスファンド投資法人	6.945	7.626	2,451,759		5.7
福岡リート投資法人	2.103	2.544	415,435		1.0
ケネディクス・オフィス投資法人	2.39	2.338	710,752		1.7
いちごオフィスリート投資法人	2.652	3.273	289,333		0.7
大和証券オフィス投資法人	2.454	1.606	952,358		2.2
阪急阪神リート投資法人	-	2.477	362,880		0.8
スターツプロシード投資法人	0.64	0.589	137,826		0.3
大和ハウスリート投資法人	2.017	0.578	168,833		0.4
ジャパン・ホテル・リート投資法人	20.989	28.555	2,258,700		5.2
大和証券リビング投資法人	9.512	3.624	420,384		1.0
ジャパンエクセレント投資法人	3.758	4.314	506,463		1.2
合 計	口 数 ・ 金 額	249.953	252,266.12	41,807,561	-
	銘 柄 数<比 率>	48銘柄 <96.7%>	44銘柄 <97.2%>	-	97.2

(注1) < >内は、2023年5月8日現在のマザーファンド純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は四捨五入の関係で合わない場合があります。

(注3) サンケイリアルエステート投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、いちごホテルリート投資法人、C R Eロジスティクスファンド投資法人、アドバンス・ロジスティクス投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、森トラストリート投資法人、インヴィンシブル投資法人、平和不動産リート投資法人、福岡リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、スターツプロシード投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人につきましては、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券）が一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書等より記載）

## ■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	第20作成期末	
	評 価 額	比 率
国内リートマザーファンド	千円 17,201,691	% 99.1
コール・ローン等、その他	156,951	0.9
投資信託財産総額	17,358,642	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年12月5日)、 (2023年1月5日)、 (2023年2月6日)、 (2023年3月6日)、 (2023年4月5日)、 (2023年5月8日)現在

項 目	第112期末	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末
<b>(A)資 産</b>	<b>18,205,699,075円</b>	<b>17,523,676,824円</b>	<b>17,369,786,861円</b>	<b>17,186,763,299円</b>	<b>16,892,419,825円</b>	<b>17,358,642,969円</b>
コール・ローン等	154,285,618	147,781,581	154,685,674	145,377,795	141,704,010	156,951,278
国内リートマザーファンド(評価額)	18,051,413,457	17,375,895,243	17,215,101,187	17,041,385,504	16,733,145,815	17,201,691,691
未 収 入 金	-	-	-	-	17,570,000	-
<b>(B)負 債</b>	<b>108,113,695</b>	<b>97,722,209</b>	<b>104,620,068</b>	<b>121,471,222</b>	<b>111,636,797</b>	<b>110,989,028</b>
未 払 収 益 分 配 金	75,942,528	75,960,243	75,858,436	75,505,884	75,365,103	75,390,220
未 払 解 約 金	16,722,924	5,002,077	12,137,871	31,492,198	21,269,075	18,816,564
未 払 信 託 報 酬	15,426,352	16,736,141	16,600,206	14,452,634	14,981,359	16,758,462
そ の 他 未 払 費 用	21,891	23,748	23,555	20,506	21,260	23,782
<b>(C)純 資 産 総 額(A - B)</b>	<b>18,097,585,380</b>	<b>17,425,954,615</b>	<b>17,265,166,793</b>	<b>17,065,292,077</b>	<b>16,780,783,028</b>	<b>17,247,653,941</b>
元 本	18,985,632,226	18,990,060,846	18,964,609,163	18,876,471,183	18,841,275,917	18,847,555,069
次 期 繰 越 損 益 金	△888,046,846	△1,564,106,231	△1,699,442,370	△1,811,179,106	△2,060,492,889	△1,599,901,128
<b>(D)受 益 権 総 口 数</b>	<b>18,985,632,226□</b>	<b>18,990,060,846□</b>	<b>18,964,609,163□</b>	<b>18,876,471,183□</b>	<b>18,841,275,917□</b>	<b>18,847,555,069□</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	9,532円	9,176円	9,104円	9,041円	8,906円	9,151円

(注) 第111期末における元本額は18,987,495,741円、当作成期間(第112期~第117期)中における追加設定元本額は591,202,669円、同解約元本額は731,143,341円です。

## ■損益の状況

[自 2022年11月8日 至 2022年12月5日] [自 2022年12月6日 至 2023年1月5日] [自 2023年1月6日 至 2023年2月6日] [自 2023年2月7日 至 2023年3月6日] [自 2023年3月7日 至 2023年4月5日] [自 2023年4月6日 至 2023年5月8日]

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
(A)配 当 等 収 益	△3,990円	△3,960円	△778円	△923円	△1,177円	△2,157円
受 取 利 息	10	8	316	39	68	-
支 払 利 息	△4,000	△3,968	△1,094	△962	△1,245	△2,157
(B)有価証券売買損益	115,581,915	△582,097,614	△43,974,377	△29,393,975	△160,672,520	553,181,605
売 買 益	116,206,567	1,497,296	1,883,611	1,262,844	3,067,632	553,577,114
売 買 損	△624,652	△583,594,910	△45,857,988	△30,656,819	△163,740,152	△395,509
(C)信 託 報 酬 等	△15,448,243	△16,759,889	△16,623,761	△14,473,140	△15,002,619	△16,782,244
(D)当期損益金(A + B + C)	100,129,682	△598,861,463	△60,598,916	△43,868,038	△175,676,316	536,397,204
(E)前期繰越損益金	△1,929,491,663	△1,895,620,727	△2,551,560,981	△2,664,098,230	△2,762,285,300	△2,997,324,939
(F)追加信託差損益金	1,017,257,663	1,006,336,202	988,575,963	972,293,046	952,833,830	936,416,827
(配当等相当額)	(4,885,542,147)	(4,889,120,098)	(4,884,922,261)	(4,863,958,782)	(4,857,151,352)	(4,860,572,966)
(売買損益相当額)	(△3,868,284,484)	(△3,882,783,896)	(△3,896,346,298)	(△3,891,665,736)	(△3,904,317,522)	(△3,924,156,139)
(G)合 計 (D + E + F)	△812,104,318	△1,488,145,988	△1,623,583,934	△1,735,673,222	△1,985,127,786	△1,524,510,908
(H)収 益 分 配 金	△75,942,528	△75,960,243	△75,858,436	△75,505,884	△75,365,103	△75,390,220
次期繰越損益金(G + H)	△888,046,846	△1,564,106,231	△1,699,442,370	△1,811,179,106	△2,060,492,889	△1,599,901,128
追加信託差損益金	1,017,257,663	1,006,336,202	988,575,963	972,293,046	952,833,830	936,416,827
(配当等相当額)	(4,885,637,114)	(4,889,193,250)	(4,885,138,776)	(4,864,079,451)	(4,857,229,518)	(4,860,629,428)
(売買損益相当額)	(△3,868,379,451)	(△3,882,857,048)	(△3,896,562,813)	(△3,891,786,405)	(△3,904,395,688)	(△3,924,212,601)
分配準備積立金	440,851,170	380,022,312	358,342,228	372,497,613	305,732,275	254,644,753
繰 越 損 益 金	△2,346,155,679	△2,950,464,745	△3,046,360,561	△3,155,969,765	△3,319,058,994	△2,790,962,708

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
(a)経費控除後の配当等収益	53,748,210円	17,372,026円	56,969,845円	92,850,080円	11,435,089円	25,926,239円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収 益 調 整 金	4,885,637,114	4,889,193,250	4,885,138,776	4,864,079,451	4,857,229,518	4,860,629,428
(d)分 配 準 備 積 立 金	463,045,488	438,610,529	377,230,819	355,153,417	369,662,289	304,108,734
(e)当期分配対象額(a + b + c + d)	5,402,430,812	5,345,175,805	5,319,339,440	5,312,082,948	5,238,326,896	5,190,664,401
(f)1万円当たり当期分配対象額	2,845.54	2,814.72	2,804.88	2,814.13	2,780.24	2,754.03
(g)分 配 金	75,942,528	75,960,243	75,858,436	75,505,884	75,365,103	75,390,220
(h)1万円当たり分配金	40	40	40	40	40	40

## ■分配金のお知らせ

決算期	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
1万口当たり分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

## 《お知らせ》

- 2024年2月20日付で、みずほ信託銀行との投資助言契約解除を予定しております。なお、この変更に伴い運用方針が変更されるものではありません。

# 国内リートマザーファンド

## 運用報告書

第19期（決算日 2022年11月7日）

（計算期間 2021年11月6日～2022年11月7日）

国内リートマザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2004年6月4日から無期限です。
運用方針	主としてわが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。 東証REIT指数（配当込み）を運用上のベンチマークとします。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所に上場（これに準じる場合を含みます。）している不動産投資信託証券（J-REIT）を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		東証REIT指数 （配当込み） （ベンチマーク）		投資証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率		
	円	%	ポイント	%	%	百万円
15期（2018年11月5日）	31,396	13.4	3,487.01	13.1	98.5	61,201
16期（2019年11月5日）	41,588	32.5	4,650.63	33.4	98.9	68,867
17期（2020年11月5日）	33,582	△19.3	3,653.41	△21.4	98.5	52,144
18期（2021年11月5日）	41,843	24.6	4,662.09	27.6	98.0	52,422
19期（2022年11月7日）	40,192	△3.9	4,472.79	△4.1	96.7	45,429

（注1）東証REIT指数（配当込み）の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。J P Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません（以下同じ）。

（注2）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

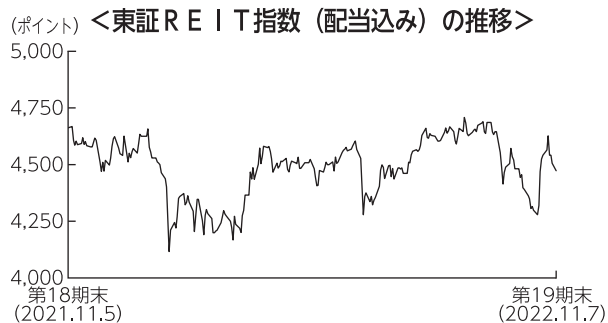
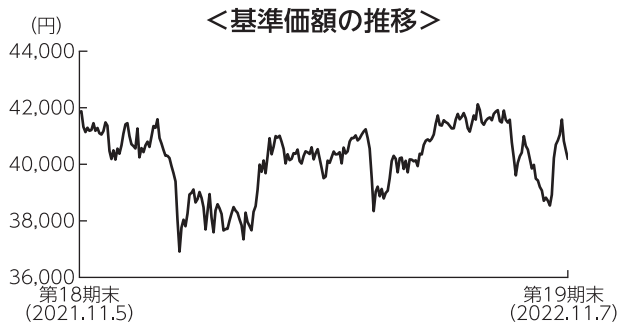


## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 R E I T 指 数 (配 当 込 み)		投 資 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率	
(期 首) 2021年11月 5 日	円 41,843	% -	ポイント 4,662.09	% -	% 98.0
11月末	40,187	△4.0	4,470.13	△4.1	98.4
12月末	41,293	△1.3	4,624.94	△0.8	98.5
2022年 1 月末	39,110	△6.5	4,372.24	△6.2	98.3
2 月末	38,013	△9.2	4,243.65	△9.0	98.2
3 月末	40,617	△2.9	4,536.64	△2.7	98.3
4 月末	40,172	△4.0	4,483.12	△3.8	98.1
5 月末	40,927	△2.2	4,563.32	△2.1	98.6
6 月末	40,195	△3.9	4,487.40	△3.7	97.7
7 月末	41,437	△1.0	4,628.79	△0.7	98.0
8 月末	41,917	0.2	4,683.62	0.5	97.1
9 月末	40,284	△3.7	4,488.86	△3.7	96.9
10月末	41,050	△1.9	4,564.72	△2.1	96.6
(期 末) 2022年11月 7 日	40,192	△3.9	4,472.79	△4.1	96.7

(注) 騰落率は期首比です。

## ■当期の運用経過（2021年11月6日から2022年11月7日まで）



### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は40,192円（1万口当たり）となり、前期末比で3.9%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドはJ-REITを主要投資対象とするため、市況が下落したことなどが影響し、基準価額は下落しました。

### 投資環境

J-REIT市場は、東証REIT指数（配当込み）で見ると4.1%下落しました。

期首から2022年3月にかけては、長期金利の上昇基調を背景に、コロナ新規感染者数の拡大やJ-REITの断続的な公募増資による需給悪化懸念などが嫌気され、下落基調となりました。4月以降は、金融引き締め懸念や米長期金利の動向を材料に、値動きの荒いレンジ相場となりました。9月下旬には、米長期金利上昇への警戒感が高まり、軟調に推移し期末を迎えました。

## ポートフォリオについて

前回の運用報告書に記載した「今後の運用方針」に従い、分配金の維持向上が見込める銘柄などの投資ウェイトを引き上げる運用を行いました。

具体的には投資口価格の相対的な割安感を評価し「日本ロジスティクスファンド投資法人」などを追加購入しました。一方で、相対的に分配金の伸び悩みなどが懸念される「日本ビルファンド投資法人」などの一部売却を行いました。

上記のような運用を行った結果、基準価額は下落しました。

### 【組入上位銘柄】

期首		
順位	銘柄	比率
1	日本ビルファンド投資法人	7.8%
2	G L P 投資法人	5.8%
3	野村不動産マスターファンド投資法人	5.6%
4	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.6%
5	日本都市ファンド投資法人	5.5%
6	日本プロロジスリート投資法人	4.8%
7	ユナイテッド・アーバン投資法人	3.5%
8	大和ハウスリート投資法人	3.3%
9	オリックス不動産投資法人	3.2%
10	積水ハウス・リート投資法人	3.1%

(注) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

期末		
順位	銘柄	比率
1	日本都市ファンド投資法人	6.7%
2	G L P 投資法人	6.3%
3	ユナイテッド・アーバン投資法人	6.0%
4	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.9%
5	オリックス不動産投資法人	5.5%
6	日本ロジスティクスファンド投資法人	4.9%
7	日本プロロジスリート投資法人	4.4%
8	日本ビルファンド投資法人	4.1%
9	アドバンス・レジデンス投資法人	4.0%
10	東急リアル・エステート投資法人	3.9%

## ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを0.2%上回りました。ホテルセクターのオーバーウェイトや「ユナイテッド・アーバン投資法人」のオーバーウェイトなどがプラスに寄与しました。一方で、物流施設セクターのオーバーウェイトや「サンケイリアルエステート投資法人」のオーバーウェイトなどがマイナスに影響しました。

## 今後の運用方針

J-R E I T市場は、インフレを含めた各国経済指標の発表や各国中央銀行の金融政策に対する市場の思惑を踏まえた長期金利やクレジット市場動向等に左右される展開を想定します。また、国内における経済対策や入国者数制限の撤廃の効果に加え、J-R E I T市場の公募増資を含めた需給状況等にも影響されると考えます。銘柄選択、ポートフォリオ構築に際し、保有資産の質や運用能力の調査・分析結果をベースに、安定した分配金原資の獲得を考慮して実施していきます。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資証券)	19円 (19)	0.046% (0.046)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
合計	19	0.046	
期中の平均基準価額は40,201円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2021年11月6日から2022年11月7日まで)

### 投資証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
<b>国内</b>	千口	千円	千口	千円
サンケイリアルエステート投資法人	—	—	1,737	169,855
	(—)	(—)	(—)	(—)
日本アコモデーションファンド投資法人	1,472	967,960	1,127	725,623
	(—)	(—)	(—)	(—)
森ヒルズリート投資法人	—	—	0.2	29,171
	(—)	(—)	(—)	(—)
産業ファンド投資法人	2.44	457,996	7,304	1,272,801
	(—)	(—)	(—)	(—)
アドバンス・レジデンス投資法人	2.48	884,294	0,994	350,819
	(—)	(—)	(—)	(—)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	2,418	521,708	0.12	23,787
	(—)	(—)	(—)	(—)
アクティブア・プロパティーズ投資法人	1,259	544,088	0.09	36,582
	(—)	(—)	(—)	(—)
GLP投資法人	5,369	897,291	2,895	513,706
	(0.36)	(52,108)	(—)	(—)
GLP投資法人 新	0.36	52,108	—	—
	(△0.36)	(△52,108)	(—)	(—)
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	1,395	460,306	2,738	894,099
	(—)	(—)	(—)	(—)
日本プロロジスリート投資法人	1,157	426,250	1.24	415,538
	(0.053)	(19,165)	(—)	(—)
日本プロロジスリート投資法人 新	0.053	19,165	—	—
	(△0.053)	(△19,165)	(—)	(—)
星野リゾート・リート投資法人	0.174	115,476	0.043	29,936
	(—)	(—)	(—)	(—)
Oneリート投資法人	0.05	14,949	2,425	664,041
	(—)	(—)	(—)	(—)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
イオンリート投資法人	4.103	646,794	0.06	9,264
	(-)	(-)	(-)	(-)
ヒューリックリート投資法人	3.776	630,220	0.845	134,114
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本リート投資法人	0.09	32,957	0.734	275,819
	(-)	(-)	(-)	(-)
積水ハウス・リート投資法人	-	-	9.56	753,069
	(-)	(-)	(-)	(-)
ケネディクス商業リート投資法人	-	-	3.136	846,251
	(-)	(-)	(-)	(-)
ヘルスケア&メディカル投資法人	-	-	0.558	98,992
	(-)	(-)	(-)	(-)
サムティ・レジデンシャル投資法人	0.184	22,692	2.22	292,468
	(-)	(-)	(-)	(-)
野村不動産マスターファンド投資法人	0.65	107,434	9.515	1,579,740
	(-)	(-)	(-)	(-)
ラサールロジポート投資法人	0.05	8,360	3.263	531,182
	(-)	(-)	(-)	(-)
スターアジア不動産投資法人	2.15	132,740	8.843	535,097
	(-)	(-)	(-)	(-)
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	-	-	1.993	1,072,320
	(-)	(-)	(-)	(-)
大江戸温泉リート投資法人	2.22	149,083	1.745	116,190
	(-)	(-)	(-)	(-)
投資法人みらい	0.15	7,233	9.798	468,945
	(-)	(-)	(-)	(-)
森トラスト・ホテルリート投資法人	0.084	11,806	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)
三菱地所物流リート投資法人	0.18	81,779	1.345	635,931
	(-)	(-)	(-)	(-)
C R E ロジスティクスファンド投資法人	-	-	1.613	329,768
	(-)	(-)	(-)	(-)
アドバンス・ロジスティクス投資法人	3.865	649,893	2.775	390,260
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本ビルファンド投資法人	0.050	33,405	2.669	1,774,049
	(0.041)	(27,041)	(-)	(-)
日本ビルファンド投資法人 新	0.041	27,041	-	-
	(△0.041)	(△27,041)	(-)	(-)
ジャパンリアルエステイト投資法人	0.971	616,729	0.702	435,075
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本都市ファンド投資法人	5.492	577,701	5.065	500,162
	(-)	(-)	(-)	(-)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
オリックス不動産投資法人	8.007	1,389,037	3.821	687,704
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本プライムリアルティ投資法人	0.538	212,320	1.328	530,426
	(-)	(-)	(-)	(-)
NTT都市開発リート投資法人	-	-	0.69	101,227
	(-)	(-)	(-)	(-)
東急リアル・エステート投資法人	5.514	1,094,985	0.03	5,943
	(-)	(-)	(-)	(-)
グローバル・ワン不動産投資法人	1.885	208,657	0.07	7,719
	(-)	(-)	(-)	(-)
ユナイテッド・アーバン投資法人	5.763	842,539	0.923	134,779
	(-)	(-)	(-)	(-)
森トラスト総合リート投資法人	0.342	50,029	-	-
	(-)	(-)	(-)	(-)
インヴィンシブル投資法人	1.5	63,410	17.453	726,192
	(-)	(-)	(-)	(-)
フロンティア不動産投資法人	0.8	412,104	1.827	967,650
	(-)	(-)	(-)	(-)
平和不動産リート投資法人	1.428	222,340	0.04	6,145
	(-)	(-)	(-)	(-)
日本ロジスティクスファンド投資法人	6.402	2,041,567	0.05	16,097
	(-)	(-)	(-)	(-)
福岡リート投資法人	2.113	353,309	0.01	1,729
	(-)	(-)	(-)	(-)
ケネディクス・オフィス投資法人	0.36	255,782	0.53	346,818
	(1.205)	(-)	(-)	(-)
いちごオフィスリート投資法人	2.22	188,547	3.85	324,711
	(-)	(-)	(-)	(-)
大和証券オフィス投資法人	1.225	838,671	0.487	336,911
	(-)	(-)	(-)	(-)
スターツプロシード投資法人	-	-	0.82	189,977
	(-)	(-)	(-)	(-)
大和ハウスリート投資法人	-	-	3.247	1,024,403
	(-)	(-)	(-)	(-)
ジャパン・ホテル・リート投資法人	6.163	415,980	6.481	428,415
	(-)	(-)	(-)	(-)
大和証券リビング投資法人	0.096	10,495	1.18	133,098
	(-)	(-)	(-)	(-)
ジャパンエクセレント投資法人	3.716	495,219	0.03	4,128
	(-)	(-)	(-)	(-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■利害関係人との取引状況等 (2021年11月6日から2022年11月7日まで)

### (1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$ %
投 資 証 券	18,192 百万円	1,647 百万円	9.1	21,878 百万円	3,628 百万円	16.6
金 銭 信 託	0.053453	0.053453	100.0	0.053453	0.053453	100.0

### (2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
投 資 証 券	464 百万円

### (3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	21,966千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	2,899千円
(B) / (A)	13.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首 (前期末)		当		期		末	
		□	数	□	数	評	価	額	比
<b>不動産ファンド</b>			千口		千口		千円		%
サンケイリアルエステート投資法人			7.624		5.887		544,547		1.2
日本アコモデーションファンド投資法人			0.359		0.704		432,960		1.0
森ヒルズリート投資法人			1.94		1.74		278,400		0.6
産業ファンド投資法人			4.864		—		—		—
アドバンス・レジデンス投資法人			3.899		5.385		1,795,897		4.0
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人			0.638		2.936		607,164		1.3
アクティビア・プロパティーズ投資法人			1.5		2.669		1,159,680		2.6
G L P 投資法人			16.151		18.985		2,870,532		6.3
コンフォリア・レジデンシャル投資法人			2.874		1.531		473,079		1.0
日本プロロジスリート投資法人			6.534		6.504		2,006,484		4.4
星野リゾート・リート投資法人			0.684		0.815		560,720		1.2
Oneリート投資法人			2.375		—		—		—
イオンリート投資法人			3.26		7.303		1,157,525		2.5
ヒューリックリート投資法人			0.815		3.746		639,067		1.4
日本リート投資法人			2.298		1.654		589,651		1.3
積水ハウス・リート投資法人			19.113		9.553		757,552		1.7
ケネディクス商業リート投資法人			3.636		0.5		131,400		0.3
ヘルスケア&メディカル投資法人			1.01		0.452		87,823		0.2
サムティ・レジデンシャル投資法人			2.98		0.944		110,164		0.2
野村不動産マスターファンド投資法人			17.415		8.55		1,432,980		3.2
ラサールロジポート投資法人			8.335		5.122		820,032		1.8
スターアジア不動産投資法人			6.693		—		—		—
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人			2.009		0.016		7,832		0.0
大江戸温泉リート投資法人			—		0.475		32,205		0.1
投資法人みらい			14.15		4.502		213,169		0.5
森トラスト・ホテルリート投資法人			—		0.084		11,768		0.0
三菱地所物流リート投資法人			1.902		0.737		327,965		0.7
C R E ロジスティクスファンド投資法人			5.538		3.925		785,392		1.7
アドバンス・ロジスティクス投資法人			0.8		1.89		267,057		0.6
日本ビルファンド投資法人			5.496		2.918		1,879,192		4.1
ジャパンリアルエステイト投資法人			4.164		4.433		2,664,233		5.9
日本都市ファンド投資法人			27.915		28.342		3,032,594		6.7
オリックス不動産投資法人			8.968		13.154		2,495,313		5.5
日本プライムリアルティ投資法人			1.769		0.979		384,747		0.8
N T T 都市開発リート投資法人			0.69		—		—		—
東急リアル・エステート投資法人			3.045		8.529		1,784,266		3.9



銘 柄	期首 (前期末)		当 期 末		
	□ 数	千□	□ 数	千円	比 率
グローバル・ワン不動産投資法人	0.918	千□	2.733	305,002	0.7
ユナイテッド・アーバン投資法人	12.878		17.718	2,726,800	6.0
森トラスト総合リート投資法人	—		0.342	49,658	0.1
インヴェンシブル投資法人	33.738		17.785	803,882	1.8
フロンティア不動産投資法人	1.24		0.213	109,695	0.2
平和不動産リート投資法人	1.35		2.738	416,997	0.9
日本ロジスティクスファンド投資法人	0.593		6.945	2,225,872	4.9
福岡リート投資法人	—		2.103	356,248	0.8
ケネディクス・オフィス投資法人	1.355		2.39	803,040	1.8
いちごオフィスリート投資法人	4.282		2.652	224,624	0.5
大和証券オフィス投資法人	1.716		2.454	1,649,088	3.6
スタートアップロシード投資法人	1.46		0.64	147,264	0.3
大和ハウスリート投資法人	5.264		2.017	599,452	1.3
ジャパン・ホテル・リート投資法人	21.307		20.989	1,586,768	3.5
大和証券リビング投資法人	10.596		9.512	1,084,368	2.4
ジャパンエクセレント投資法人	0.072		3.758	510,712	1.1
合 計	□ 数	金額	288.212	43,940,873	—
	銘 柄 数<比 率>		48銘柄 <98.0%>	—	96.7

(注1) < >内は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は四捨五入の関係で合わない場合があります。

(注3) サンケイリアルエステート投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、ケネディクス商業リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、投資法人みらい、CREロジスティクスファンド投資法人、アドバンス・ロジスティクス投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、森トラスト総合リート投資法人、インヴェンシブル投資法人、平和不動産リート投資法人、福岡リート投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、いちごオフィスリート投資法人、スタートアップロシード投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人につきましては、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券）が一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書等より記載）

## ■投資信託財産の構成

2022年11月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	43,940,873	96.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,663,023	3.6
投 資 信 託 財 産 総 額	45,603,896	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年11月7日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	45,603,896,514円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,054,068,833
投 資 証 券(評価額)	43,940,873,000
未 収 入 金	175,063,893
未 収 配 当 金	433,890,788
(B) 負 債	174,031,043
未 払 金	174,031,043
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	45,429,865,471
元 本	11,303,194,076
次 期 繰 越 損 益 金	34,126,671,395
(D) 受 益 権 総 口 数	11,303,194,076口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	40,192円

(注1) 期首元本額 12,528,456,882円  
 追加設定元本額 292,309,767円  
 一部解約元本額 1,517,572,573円

(注2) 期末における元本の内訳  
 MHAM J-REITアクティブオープン毎月決算コース 4,428,766,182円  
 MHAM J-REITアクティブファンド<DC年金> 773,758,355円  
 MHAM世界リートファンド (ファンドラップ) 148,287,623円  
 世界8資産ファンド<DC年金> 126,350,327円  
 世界8資産ファンド 安定コース 79,502,358円  
 世界8資産ファンド 分配コース 191,689,729円  
 世界8資産ファンド 成長コース 115,238,411円  
 MHAM リートアクティブファンド (毎月決算型) 4,485,006,193円  
 MHAM J-REITアクティブオープン年1回決算コース 954,594,898円  
 期末元本合計 11,303,194,076円

## ■損益の状況

当期 自2021年11月6日 至2022年11月7日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,706,241,988円
受 取 配 当 金	1,706,414,630
受 取 利 息	4,047
そ の 他 収 益 金	3
支 払 利 息	△176,692
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△3,733,753,823
売 買 益	868,044,517
売 買 損	△4,601,798,340
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	△2,027,511,835
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	39,893,800,424
(E) 解 約 差 損 益 金	△4,626,877,427
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	887,260,233
(G) 合 計(C + D + E + F)	34,126,671,395
次 期 繰 越 損 益 金(G)	34,126,671,395

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。  
 (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。